

秋晴れの下、体育祭開催。生徒の笑顔が満開

10月2日（土）、これ以上ない秋晴れの下、一中若、一中祭に続く本校3大行事の一つである体育祭を開催しました。

学級の集団力（団結・協働して目的を達成する力）を高めることをねらいとして学校都市体育課や執行部が中心となって種目を決定。走る順番をどうするか、勝つための作戦など、学級での事前の話し合いや練習が熱を帯びました。

本番当日は、かけ声合わせてジャンプする姿（長縄跳び）、顔を真っ白にし笑顔で走る姿（レク種目）、学級の得点のために最後まで頑張る姿（リレー）、勝っても負けても励まし合う姿が随所に見られました。

この集団力は体育祭が終わってからも残るものです。これからも仲間との絆を深め、楽しい学級、学年、学校を創っていきましょう。

閉祭式の生徒代表感想発表で、3年生の佐藤真絆さんは「1、2年生の皆さんに、今日の3年生の姿はどう映りましたか」と呼びかけました。集団として団結し、共に頑張り、楽しんだ自負、後輩に範を示そうとした自負が感じられ、感動しました。3年生の姿は伝統として1、2年生に必ずや受け継がれていくことでしょう。

応援も盛り上がり



長縄跳び



綱引き



学級対抗のリレー



レク種目も笑顔で

